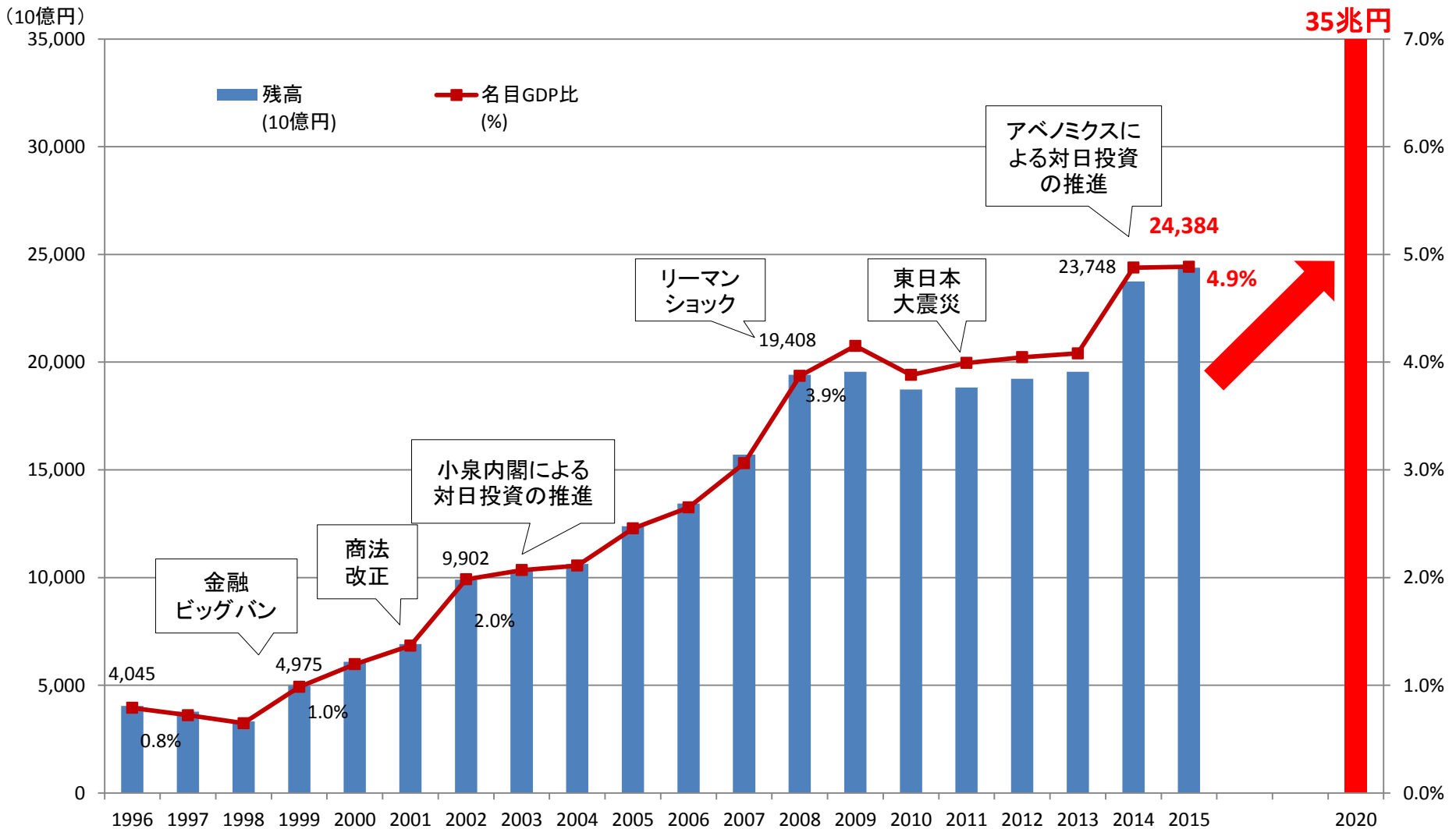


RIETIセミナー セッション2 「対日投資の現状」

前田 茂樹

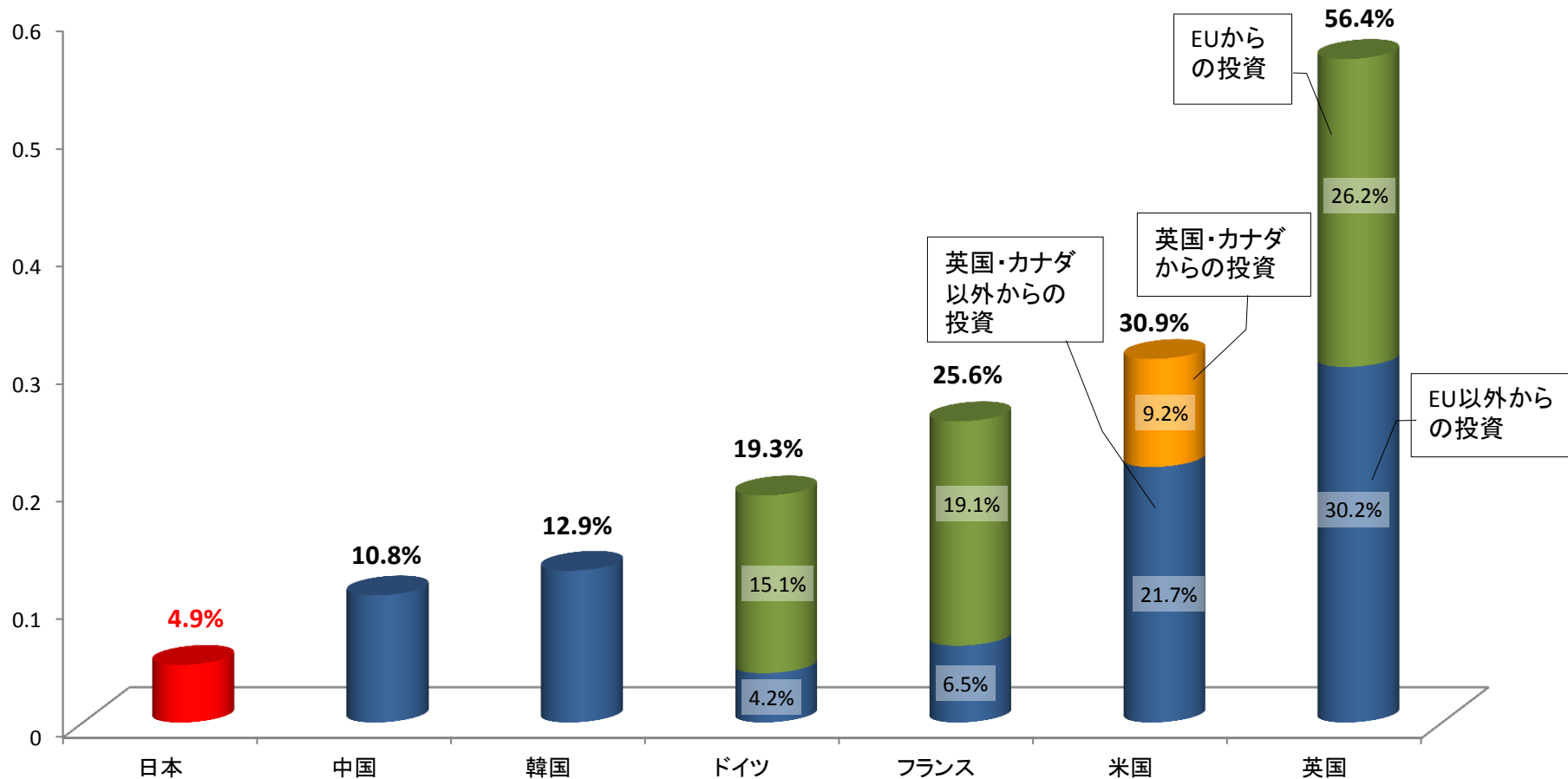
**日本貿易振興機構(JETRO)
理事**

対日直接投資残高（GDP比率）の推移



出所:「本邦対外資産負債残高」(財務省)、「国民経済計算」(内閣府)

主要各国の対内直接投資残高GDP比率



出所: UNCTAD「World Investment Report 2015」、FDI databaseより作成。

日本については、財務省「本邦対外資産負債残高(2015年末時点)」、内閣府「国民経済計算」より算出。

英国・米国・フランス・ドイツの投資比率の内訳は各国中央銀行のデータを元に算出。

規制改革によるビジネスチャンスの拡大

医療・医薬品分野

- 「先駆け審査指定制度」
 - ✓ 画期的な医薬品について承認審査での優先的な取り扱い
- 先進医療(再生医療、医療機器)の評価の迅速化・効率化(薬事法から薬機法へ)
 - ✓ 「ドラッグラグ・デバイスラグ」(海外承認済薬・機器の日本での承認遅れ)の改善
- 「患者申出療養」
 - ✓ 国内未承認の医薬品等を保健外併用療養として使用可能に
- PMDA(独立行政法人医薬品医療機器総合機構)の改革
 - ✓ ドラッグラグの解消(新薬の審査期間を22ヶ月から14.7ヶ月に短縮)

エネルギー・電力分野

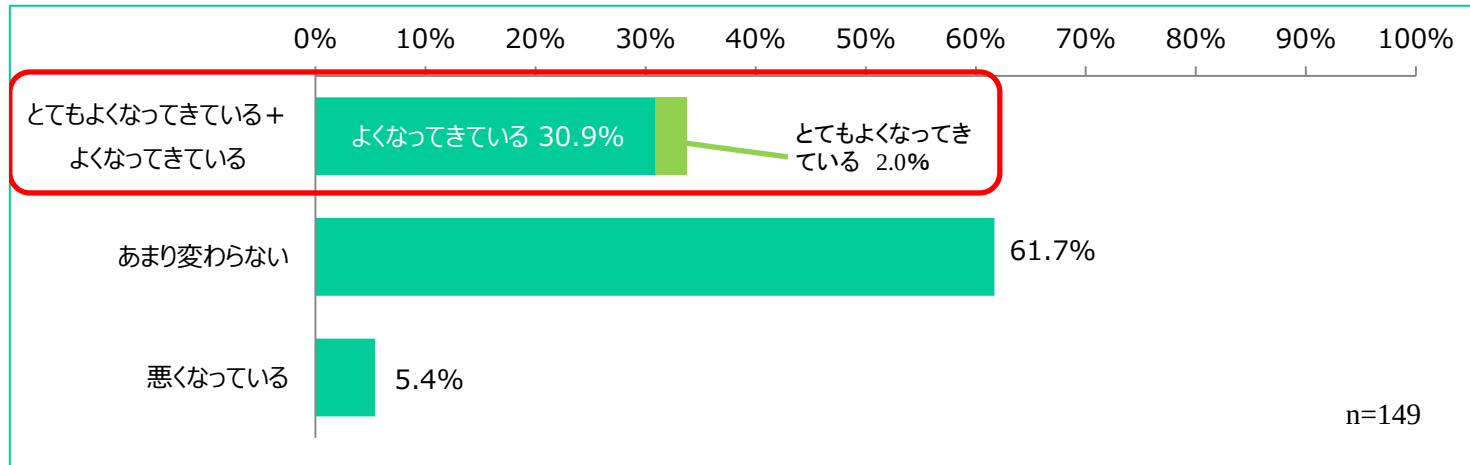
- 2016年4月に電力小売市場全面自由化
 - ✓ 外国企業も参入可能 (今後の予定: 送配電部門の法的分離(2020年4月)と小売価格の規制の撤廃(2020年4月以降))

観光分野

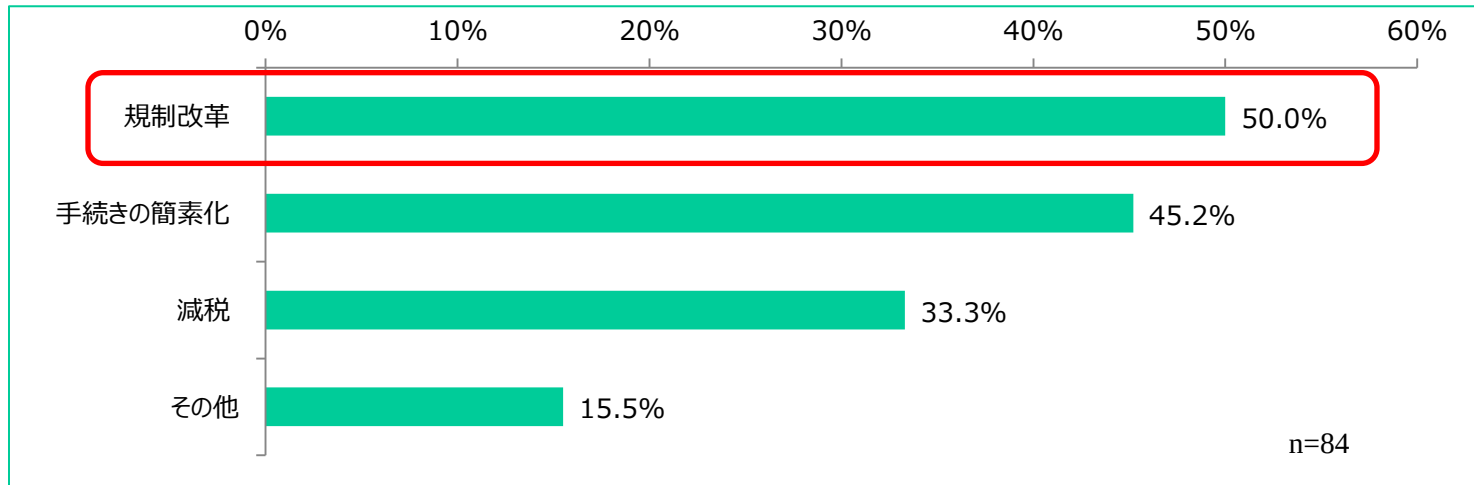
- ビザ発給条件の規制が緩和
 - ✓ 13カ国向け(主にASEAN諸国を対象)

現在の日本の投資環境について

(1) 日本のビジネス環境はよくなったと感じるか



特に効果があがっていると感じるもの（上位2つまで選択）



出所：日本の投資環境に関する在日外資系企業アンケート調査（ジェトロ）

✓ 成功案件（再生医療・医薬品分野）

再生医療

Caladrius Biosciences, Inc.（米国）

概要：細胞治療製品に加え、再生医療分野における受託開発事業に携わる企業。日本では重症虚血肢を治療する製品（四肢への血流を改善する）CLBS12の商業生産販売をめざし兵庫県に株式会社を設立。

医薬品

Vetter Pharma International（ドイツ）

概要：医薬品受託製造企業（注射剤の無菌充填サービス等の提供）。既存顧客（中外製薬等）との関係強化および、バイオ医薬企業等の新規顧客開拓（従来の輸出から海外での委託製造を提案）のため、東京都に株式会社を設立。

医薬品

Taiwan Liposome Company, Ltd.（台湾）

概要：癌、網膜疾患や感染症の治療薬の開発を行う。スーパージェネリックや新処方医薬品等の日本での承認申請、日本の提携先の新規開拓及び関係強化に向け、2015年1月、東京に株式会社を設立した。

医療機器

emka Technologies SAS（フランス）

概要：心血管系、呼吸系のパラメータ測定機器（テレメトリーシステム）等の開発、製造、販売に携わる企業。日本におけるビジネス展開を目的に、兵庫県に株式会社を設立。

ライフサイエンス

ジョンソン&ジョンソン（米国）

概要：2014年8月、神奈川県川崎市の国際戦略総合特区内に「東京サイエンスセンター」を開設。外科手術のシミュレーション装置などを備えた医療従事者向けの研究・トレーニング施設として、アジア各国からの利用も見込む。

ライフサイエンス

スリーエム（米国）

概要：2013年9月、神奈川県相模原市にヘルスケア分野に特化した研究開発拠点を設立。多様化する日本市場の医療ニーズに対応すべく、付加価値の高い製品開発を目指す。



ノキア日本法人社長 ジェイ・ウォン氏

「日本の携帯大手は新技術で世界に先行するフロントランナーだ。日本で新製品を開発して世界で販売すれば当社にとって大きなビジネスチャンスになる」「日本はノキアにとって最も重要な戦略市場であり、世界で事業を伸ばすために日本市場への投資を継続する」



日本ロレアル社長 ジェローム・ブリュア氏

ファッション感度が高く、新発想の商品への関心も強い」「日本は『メイベリンニューヨーク』のアジア拠点として、研究所と一体となって製品開発をしている。極細のアイライナーや化粧水を配合したBBリキッドなどのヒット商品は日本市場の研究の成果だ」



GE会長兼最高経営責任者 ジェフ・イメルト氏

「（製造業が集積する）日本には機器やソフトウェア技術が豊富だ。新たな産業時代のリーダーとなり、成功を収める」「日本には技術と才能あふれる人がおり、GEにとって重要な市場であると同時に素晴らしい仕事ができる場所」



アジアジェネリック医薬品メーカー

今後5年間、日本のジェネリック医薬品市場は順調に伸びる。しかしその後は頭打ちとなるだろうから、我々は新薬に進出する。そのためには日本で本格的なR&Dと製造の拠点を作る必要がある。



欧州医薬品メーカー

我々の使命は、日本の製造拠点を存続させること。そのためには現在の工場に付加的機能を与える必要があるのだが、いくつかの障害がある。自治体とも協議しなければならない



欧州エレクトロニクスメーカー

日本の本社のCEOにとって、仕事の50%以上は、本国に対し「いかに日本市場が重要か」を訴えることだ。我々は常にそうした情報を探している

Golden Opportunity

～絶好の機会～日本の商環境に関するEBC報告書 2015年

- EBC(The European Business Council) :
17カ国からなる欧州商工会議所及び駐日経済団体の貿易政策を司る機関

- ダニー・リスバーク会長からのコメント

(株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン 代表取締役社長)

経済の構造改革は、かねてから安倍首相の成長戦略の不可欠の要素であり、長年にわたる景気停滞と輸出需要依存から日本が脱却する上で切実に必要なものとされています。……法人税の引き下げや企業統治の改善といった改革はすでに実現されており、さらに政府は、対日投資の拡大等……の拡充に取り組む意向を表明しています。……国内再編のこの機会を活用するならば、日本は自国経済を新たなレベルへと引き上げられるとの確かな期待感があります。

出所: Golden Opportunity The EBC Report on the Japanese Business Environment 2015

ホームページ・セミナー:
日本のビジネス環境の発信

海外事務所:
対日投資関心企業の発掘



本部・国内専門家:
案件育成(個別情報提供)

IBSC
(Invest Japan Business
Support Center):
立上支援

国内事務所:
自治体と連携し企業誘致

政府インセンティブの広報

- ◆ 対日投資ホームページの運営
- ◆ 対日投資セミナー・シンポジウムの開催

- ◆ 企業訪問・展示会訪問等による対日投資関心企業発掘
- ◆ 発掘企業に対する個別コンサルテーション
- ◆ 日本の市場・産業情報の提供やビジネスモデル作りの支援
- ◆ 許認可・関連法制度等に関する情報提供・仲介
- ◆ 拠点設立にかかる様々な手続き、規制、ビジネス上の課題等を支援解決

- ◆ テンポラリーオフィスの提供(国内6ヶ所のIBSC)
- ◆ 専門家によるアドバイス(税/会計、人事、社会保障、不動産等)
- ◆ 東京開業ワンストップセンター開設への協力

- ◆ 日本各地の立地情報、産業情報等の提供
- ◆ 地方自治体インセンティブ情報の提供
- ◆ 自治体トップセールスへの協力(海外)
- ◆ 既進出外国企業二次投資・地域企業との商談支援

- ◆ 立地補助金の国内・国外における広報業務
- ◆ 補助金等政府インセンティブ関心企業に対する情報提供



対日投資ホームページ
(6ヶ国語)



テンポラリーオフィスの提供



セミナー・シンポジウム等
による情報発信

2003-2015年度

支援案件

14,197

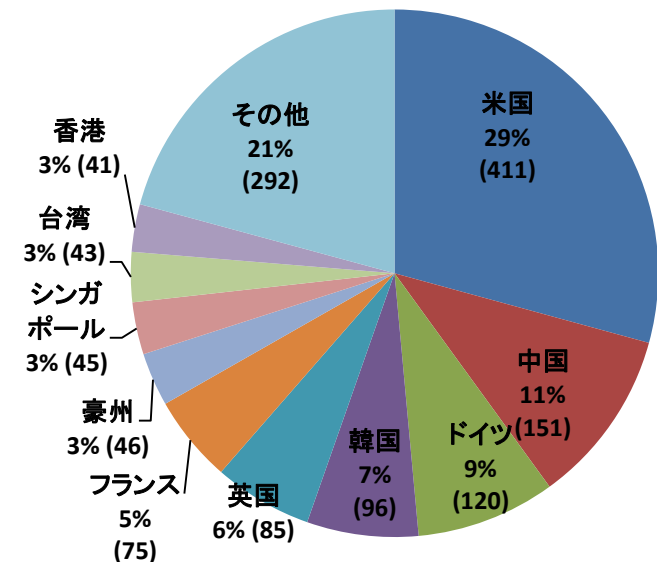
件

誘致成功

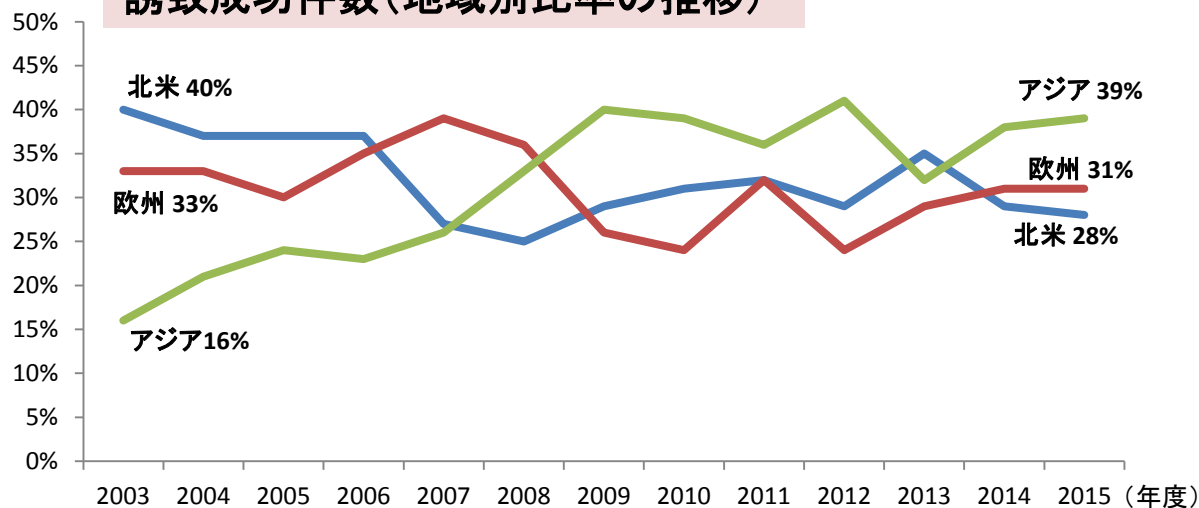
1,405

外資系企業拠点設立

誘致成功件数(国別)



誘致成功件数(地域別比率の推移)



誘致成功件数(進出先別)

